

創立85周年を迎えて

特集号 1

千葉
大学
むの
はな
同窓
会報

編集 千葉大学医学部
むのばな同窓会
報 学生編集部
発行所 伊藤 忠雄
千葉市中央区 313番地

大講堂模型—解説は2面

顧るに我が医学部はその前身たる第一高等中学校
医学部が創立されてから、既に七十余年を数える
ことになり、なおその草創の時に迎へばまことに八
十五年の星霜を閲したのであります。その間幾多
先人の苦心と努力により、激次に亘る発展的な組
織の改変を重ねて、今日の盛況を現するに至り
ました。我々はこれら先輩に対して、尊敬と感謝
の意を捧げると共に、現今一流大学にある誇りと
責任を痛感する次第であります。ここに於て、創
立八十五周年記念会を構成して、
いくつかの記念事業を計画し、且
つ記念行事を遂行することとなり
ました。

記念事業の第一は記念講堂の建
設であります。近來本学部で頻繁
に開催される学会その他の集會に
際して、少くも千五百名程度収容
出来る大講堂が是非必要であるに
も拘らず、本学部は勿論千葉大学
としてもこれを欠き市内にも適当
な施設がないので、甚だ不便であ
るばかりでなく、肩身の狭い思い
をしているところであります。又
千葉大学全体の入学式や卒業式は
今まで止むを得ず千葉医科大学時
代の講堂で挙行しているのですが
立錫の余地のないくらい狭隘を極
め、情ない実情であります。従っ
て大講堂の建設は最も緊急渴望の
ものと言えましょう。

然るに斯種大講堂は国費で建て
た例もなく、固に期待することが
出来ないで、これは専ら我々の
手で成就せねばなりません。とこ
ろがこの事業は千葉県、千葉市等
からの特別の援助を得るに好個の
対象でもあり、また幸に知事や市
長の力強い協力を得ております。
勿論この講堂は医学部のもので
が、全学的にもまた県、市の使用にも共する等
であります。而して本計画の拠金は三カ年に亘る予
定ですが、建築は實際には二年間に完成したい希
望であります。この設計は、新進デザイナーとし
て定評のある千葉大学工学部講師森繁氏の苦心の
作で、先般の新制作展に入賞したH.P.モデル式
の斬新のものであります。

次に医学部八十五年の刊行と記念標幟の建立
を進めつつありますが、歴史の編纂はかつて企圖

創立八十五周年記念会について

千葉大学医学部長
創立記念会

谷川 久 治



されたことがあり、以前から熱望されたものであ
ります。大体来夏までに完成を予定しております
なお、長尾、坂生両教授の胸像が供出されて後
台石のみ淋しく残って、我々の気にかかっていま
したが、この機会にレリーフの形で復元すること
とし、さらに本学部特有の地並に県立医学校時
代の跡に記念標を建てることとなりました。そし
てこれら標幟の除幕式は式典前に挙行する予定で
あります。記念式典に於ては歴代の校長、学長の
肖像を飾って、故人を顕彰し、又
南原前東大総長の記念講演が行わ
れます。式後祝賀のパーティーが
催され、次いで学内の参観、その
他が計画されております。記念祭
は、各教室の研究の一部と、多彩
な学生活動の一端を紹介するわけ
であります。そして最後の日の夕
刻、校庭に於ける全学部あげての
学内祝賀会に、祭典の幕を閉じる
ことになっております。

なお『医学部八十五年の歩み』
と題する小冊子と、本学部の現況
を紹介する写真帖を記念品として
全員に配布する予定であります。
以上の事業並びに行事については
創立記念運営委員会の数々に亘る
協議によって方針が定められ、準
備を進めております。教授を始め
助教、講師の全員、その他多数
の教職員が分担して事に当ること
となりました。特に八十五年記念標
碑は鈴木正夫教授が担当し、小林
教授は準備委員長として式典関係
鈴木次郎院長を中心として病院側
で祝賀会を受け持ち、その他柳沢
宮内、鈴木(宣)、岡林教授等は
夫々の担当に責任を分けています
記念祭関係は川喜田教授の指導と
各教官スタッフの協力の下に専ら
学生によつて進められ今や一同固切つてその完成
に邁進し、宣伝等にも苦心を傾けています。

同窓諸君はこの機会に是非母校を訪ねられ、そ
の発展の姿と多彩な行事を目のあたりに見ていた
だきたいと思ひます。

最後にお願ひしたいことは、資金面での協力で
あります。どうか、趣意書をご熟読下され、この
劃期的事業の遂行にその一翼を担っていただくよ
う懇請する次第であります。



耐性赤痢 治療剤 新発売

★フラソリドン製剤

プラジジン錠

錠剤 (1錠中フラソリドン100mg) 20錠・100錠

『プラジジン錠』は、細菌性腸疾患の治療を目的
とした新しい化学療法剤で、内服により強い抗
菌力を現わします。

●ことに本剤の優れた点は抗生剤・サルファ剤
耐性の赤痢に奏効することで、現在市販の抗
生剤との間に交差耐性がありません。

●また細菌性赤痢の防疫・治療上問題となっ
ている健康保菌者及び病後再排菌者に対して速
かに菌を消失させることができます。

効能…赤痢菌・大腸菌による下痢性疾患及び腸
炎、特に抗生剤耐性菌感染症。

大阪市道修町 武田薬品工業株式会社 (プラ5)

ウロコ印
武田薬品

光輝ある伝統を祝う

大祭典を目前に

全学あげて準備完了へ

十月下旬から十一月旬にかけて行なわれる、千葉大学医学部創立八十五周年記念行事を目前にして金学をあけての準備は、ようやく最終段階を迎えるにいたった。多彩な行事がくりひろげられるほか、展示会に、各種催しものに、例年ない規模と内容が計画されている。いまここに、大祭典を目前にして準備に奔走、活況呈する記念祭前夜の模様を紹介しよう。

ほう大な記念事業と行事をもつ、念察に、学内に先立って、奈良屋さらに、記念標碑が、かつての共教壇が選ばれている。

八十五周年記念会を運営するため
各学部部長を中心として、各小委
員会が設けられ、企画の実現へ
動きは、一段と活発化の度を深め
ている。

や遺物の奥より、八十五年の時代
の姿遷りゆかがい知ることので
きよう。同時にまた、これらの史料
から、過ぎ去った長い歳月の間、
書家やまた教育学部教授でもある
一方学生側も、井村价
長をかねて、全学生
り、例年にみられな

立跡跡である本町一丁目にて
「デパート」に展示される。古い写真
式が行なわれる。御影石でできて
られ、十月二十二日、晴れの除幕

記念祭もユニ

記念講堂は、一面の写真のように設計すすみ、近代的な大講堂が亥鼻台の一角にそびえ立つ日も近しいことと思われる。

本学が医学界に果たしてきた多くの功績を思い起こしてみるべきであらう。光輝ある伝統のかけにわれわれの先輩のなした数々の標榜除穢は、その後に予定され

浅見喜州氏の手になったものが刻まされる。

公立千葉病院跡（吾妻町一丁目）

過去の偉大な業績、現在在研中のテーマを中一般市民にもわかるように

歴史の編纂を行っている鈴木正夫の偉大な足跡を回顧し、母校の未だ行われていない。また、学内に設置されるべき的で行われる。したる教授のもとには、種々と資料が集められてくる。来発展をめざすはげみとしてゆきたいものである。

レリーフは二紀会会員松村外次、特長を全国に因うと

慶應義塾 長の間歴
は本学歴
木直躬教
授の筆に
なるもの。他に祭典の中心となる
記念行事として、文部大臣、千葉
県知事、千葉市長、および元東大
総長南原繁氏などの来賓を迎えて
の記念式典、ひき続き、ガーデン
パーティ形式で催される祝賀会な
どがある。

記念会顧問に四氏

次のこの行事遂行の中枢である記
念会の機構に少し触れよう。
本会の会長はすでに谷川久治学部
長があたることは周知であるが、
顧問には四名、すなわち、小林政
一 本学学長、荒木直躬前医学部長
柴田幸三 葉県知事、宮内三期千葉
市長の四氏があつてゐる。なお
副会長は、鈴木次郎附属病院長、
十個の小委員会の委員長にも本学

【写真は、昭和十二年完工当時、
東洋一をうたわれた本学附属病院
正面】

医学界に多大の功績

史料で足跡の回顧も……

なものである。会場は基礎医学教室新館が決定し、数回にわたる助成会との話し合いも進み、各教室の全面的な援助が約束され実行に移されている。

記念会顧問に四氏

次はこの行事遂行の中枢である記
念会の機軸に少し触れよう。
本会の会長はすでに谷川久治学部長
があたることは周知であるが、
分散しているという障害はあるか
とにかく、皆さんが十分楽しめる
ところの場としたい」とその抱負
を語っている。

お祭り気分て終らせるな

本学発展の礎石に

は、以上の様に、わの学内の様子を追
この様な、大規模
迎へるにあたって、
〃お祭り気分〃で終
ればなれぬことも、同時に必要
とであらう。

記念行事日程

十月二十一日(土)	記念祭除幕式	奈良屋五階
十月十八日(金)	八十五周年記念史料展 二十九日、三十日も展示	自治会館
十月十九日(土)	一般市民のための講演と映画の会 午後一時―四時 ダンスパーティー午後六本館講堂 時―九時半	自治会館
十一月三日(木)	記念祝除幕式 祝八十五周年音楽会午後六時―九時 前夜祭	本学櫓内 自治会館
十一月四日(金)	記念式典 祝賀会 先輩と学生の懇談会 午後二時半 午後三時半	本館講堂 本館前広場 屋階大講堂
十一月五日(土)	記念祭 展示会午前九時半―四時半 医療サービステント 午後一時―四時 亥鼻フッドセンター アトラクションセンター 演劇 一時、四時半 コラス 絵画展、写真展、俳句展 東日本医科大学体育大会 記録写真展	基礎新館 看護学校教室 新館前広場 本館講堂 本館講堂 大学会館 大学会館 大学会館 大学会館
十一月六日(日)	記念祭 展示会午前九時半―四時半 医療サービステント 午後一時―四時 亥鼻フッドセンター アトラクションセンター 演劇 一時、四時半 コラス 絵画展、写真展、俳句展 東日本医科大学体育大会 記録写真展	基礎新館 看護学校教室 新館前広場 本館講堂 本館講堂 大学会館 大学会館 大学会館 大学会館
十二月七日(月)	記念祭 展示会午前九時半―十二時 医療サービステント 午後一時―四時 亥鼻フッドセンター アトラクションセンター 演劇 午後一時 絵画展、写真展、俳句展 東日本医科大学体育大会 記録写真展	基礎新館 看護学校教室 新館前広場 本館講堂 大学会館 大学会館 大学会館 大学会館

同窓会本部事務室だより

秋冷、紅葉の季節となり、諸先生方も、ますます、お元氣のことと存じます。あのはな同窓会は、八十五周年祭を間近かにして、その準備に活況を呈してまいりました。全学をあげてこの壮挙を成功させるべく、はげむことを努力するとともに、先生方のご鞭撻の程、お願いいたします。

お
願
い
事
項

◆同窓会費納入について
三十三年度、三十四年度、三十五年度分の会費未納の方は、会報発行などの活動に支障をきたしますので、急ぎ、納入をお願いします。年間三百円。

◆同窓会名簿について

る三十四年八月に発行された本学同窓会名簿は、残部がありますので、また、お持ちにならない方は、同窓会事務まで請求して下さい。一部、二百五十円。

胃を痛めない

新アスピリン剤

ハ イ ト ラ ン

セサルナリサル機アルミニウム製剤
リウマチの長期療法剤として、ハイピリンは胃障害の怖れが少く、大量を安全に投与でき、しかも経済的負担が軽くてすみすので、ステロイドからの移行に適しています

健保適用 一〇〇錠 五〇〇錠



東京・文京区竹町早
大坂・札幌・名古屋・福岡



南原繁氏を予定

記念式典の講演

四日十時 本館講堂

示唆と助言を

本学出身者と学生との懇談会
祝賀会終了後、二時より「本学出身者と学生との懇談会」が開かれ、これは本学出身者の研究、医学行政、医療の各分野で活躍中の先輩を招き、先輩からその専門分野における諸問題を聞き、学生と先輩の間に横たわっている諸問題を、互いに話し合い、示唆と助言を仰ぐという試みで計画された。十八名の各分野の先輩の出席が予定されているが、現在、決定しているのは加納六郎、岡田勝助、児玉勝利、山中和、大田裕氏の五名で本学からは鈴木官民教授が出席の予定。同窓会員の希望者を助成幹事が記念碑など学内施設を案内するものは同窓会の懇談会と同時に開かれる予定。

記念碑建つ

記念碑とは別に大学構内、同窓会館前に長寿、疾生両博士の記念碑を建立する。記念碑には、同窓会館員彫刻部長松村外次郎氏作品のレリーフがつく。除幕式には両博士ご遺族、各教員、教員有志、市内同窓生の参加が予定されている(十一月三日、十五時より)。

ハイドン・チェロ

協奏曲など 音楽会
創立八十五年記念音楽会は、千葉大学音楽協会管弦楽団、同合唱団、医学部コルクラナ一附属音楽会を開く。記念式の中の聞き

明治時代の運動会写真など

八十五周年記念史料展は、学内で和にわたる学生生活、教育、教授の歴史を先立ち、十月十八日から三十日までの三日間、千葉市内の奈良屋百貨店でまず公開される。

全学的な盛上り

最大の展示となるか 展示会
記念式は従来行なわれていた学部祭を母体としたものであるが、例年より格段の躍進と発展がみられる。今までは学生が好意的な教室のバックアップをうけて行っていたが、限られた学生と教室の行事でしかなかった。今年は八十五周年を記念する意味もあるが、全学的に医局も臨床、基礎教室も、学生も一致して行こうとした。即ち、すべての教室がその特色を生かして教室単位で展示することとなり、各教室に入って協力する学生も例年になく多くなった。展示は市民に理解させるのが第一義であったが、今年は更にそれができ、学生、医局、問題提起する意気込みの高さがものとなっている。特に医局の方

二十六会場に

教室単位展示
基礎新館を中心に展示されるが、基礎、臨床教室のすべてと東洋医学研究会、看護学校の二展示会が入り、計二十八会場に分れて展示会が行う。子供たちを対象に、(四日、七日、大学会館)

期待される夜の来訪者

アトラクションセンターから
アトラクションセンターは本館、附、大学会館に設置され、白銀社、写真展、東日本体育大会写真展、山岳スライド、人形劇、俳句展、茶会からなる。また、タンゴ音楽会、空手演武会も場所をかねて行なう。順に紹介する。

期待される夜の来訪者

アトラクションセンターから
アトラクションセンターは本館、附、大学会館に設置され、白銀社、写真展、東日本体育大会写真展、山岳スライド、人形劇、俳句展、茶会からなる。また、タンゴ音楽会、空手演武会も場所をかねて行なう。順に紹介する。

行きどころ・見どころ・聞きどころ

記念行事の紹介と解説

テーマは「疼痛について」(シンポジウム)

五日 座談会 千葉医学会総会

千葉医学会総会は一時より病院屋敷の講堂で開かれるが、それは特別講演、シンポジウム、C.P.C.よりなる。特別講演は泌尿器科、瀧田一教授の「前立腺肥大症及びその治療について」、病理学、次郎教授の「日本におけるカシンベック病の研究」の二講演各々三十分である。シンポジウムのテーマは「疼痛について」。

秀作「結核と闘う」(日映)

一般市民のための講演と映画の会

映画では「結核と闘う」(三十一年度教育映画優秀映画賞受賞作品、日映科学映画)が見もの、肺を上映する。講演では、斎藤十六教授「肺結核の結核菌と心臓カテラル法、気管支造影法」と「結核外科的疾患、特に肺、腰痛について」の二つの講演がある。一般市民を対象としたものであるが程度はかなり高度なものとなる。市内自治会館一時より。



肝機能不全、妊娠悪阻、動脈硬化症、各種皮膚疾患、神経障害、脳・心筋代謝障害、中毒性・騒音性難聴等
α-ケト酸の代謝障害に基づく症状に

広汎な適応を有する

強肝・解毒・代謝改善ビタミン
チオクタン 注射剤

(純合チオクタン酸製剤)
【薬価基準価格】
注 2cc 1A当り 34円00 5cc 1A当り 66円00
顆粒 1g 当り 36円00 【文献・供試品】
お申込次第送呈

内服用散剤
チオクタン 散
新発売 3%・10%



